

3

学年

3観点に即した改善プラン

- ①知識及び技能
- ②思考力・判断力・表現力等
- ③学びに向かう力・人間性等

	最も課題のある観点	「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業における具体的な手立て	年度末評価(2月)
国語	①知識及び技能	昨年度に引き続き、今年度も継続して漢字の取組、定期的な漢字のテストを行う。また、語彙力を伸ばすために「語彙手帳」を取り入れ、日常的に多くの語彙に触れるようにしている。4人1組のグループ活動と1人1台端末の活用を組み合わせた授業づくりをしていく。	語彙力を伸ばして作文や小論文の作成等に生かすことができた。
数学	②思考力・判断力・表現力等	ICTを活用し、視覚的に考え方を比較参照し、よい点や改善点を、グループワークでの話し合い活動を通して共有していく。また、演習を通して、獲得した考え方を使うことで、さらにその考え方を深めていくようにする。	ICTを活用し、グループワークでの話し合い活動を実施することができた。
英語	②思考力・判断力・表現力等	4人1組でのグループ学習を通し、目的・場面・状況を設定した言語運用課題を行い、日常的・社会的な話題・内容について理解し、他者と自分の考えなどを表現しあうことがどの程度うまくできるかを評価し、フィードバックを行っていく。	1人1台端末を使用し、グループでの協働的な活動を行うことができた。
社会	②思考力・判断力・表現力等	個別最適な学びと協働的な学びを実現し、主体的・対話的で深い学びにつなげていく。そのために、単元を見通した問いの精査と、振り返り活動を充実させていく。	個別の学びと協働的な学びを取り入れた。振り返り活動が学びの調整につながるよう改善していく。
理科	②思考力・判断力・表現力等	実験結果を科学的に分析し、規則性を見出すことを繰り返す中で、論理的思考力を伸ばす。話し合い活動を通して、既習事項をもとに考えを深めさせる。	1人1台端末を使用し、グループでの協働的な活動を行い、理論的思考を伸ばすことができた。
音楽	②思考力・判断力・表現力等	主体的・対話的で深い学びを目指し、4人一組やグループでの話し合い活動を積極的に取り入れていく。また1人1台端末の活用によって効率よく学習を展開し、かつ多様な考え方を共有し、学びを広げ深めていく。	グループ活動や1人1台端末の活用によって、基礎的な内容の理解が深まった。
美術	②思考力・判断力・表現力等	主体的・対話的で深い学びを目指し、4人一組のグループ活動のなかで表現力を磨いていく。また1人1台端末の活用によって、必要な情報を有効に取り入れながら自分や他者の作品を振り返り、粘り強く取り組む態度を育む。	表現方法を話し合う姿が見られ、1人1台端末も自由に使い作品に生かしている。
保健体育	②思考力・判断力・表現力等	男女共習の授業を行い、そのよさを意識して授業を充実させる。また、4人一組やグループでの話し合い活動を積極的に取り入れていく。 ICT 機器や学習カードを活用し、振り返りの時間をつくり、話し合い活動の場を意図的に設ける。	グループ活動や1人1台端末の活用によって、生徒間のコミュニケーションが活発になった。振り返りが効果的に行えるよう改善する。
技術家庭	技術②思考力・判断力・表現力等 家庭②思考力・判断力・表現力等	1人1台端末を活用し、ホームページ作成の過程で内容を4人一組やグループで教え合いながら、学びを深める。気付いたことを周りに伝える場面を作っていく。 学習内容を実生活と結び付け課題を設定し、必要に応じてICTを活用し、課題を解決するための方法を考えられるようにする。また、4人一組やグループ学習の場面を設定し、考えの共有や深化を図る場面を意図的に設定する。	1人1台端末を活用し、グループ活動を通して教え合いを実施した。それぞれの生徒が考えを深めることができていた。